

扉付木製シェルフ

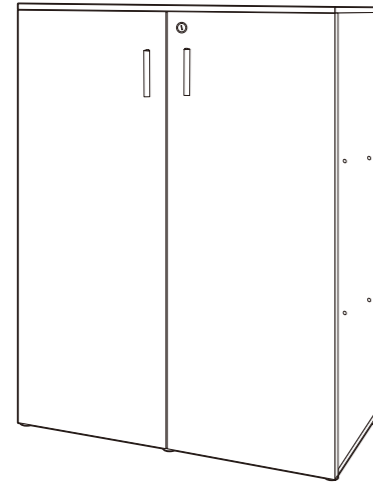
取扱い・組み立て説明書 CAS-1180D

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法 (約) 幅 80×高さ 36(取っ手含む奥行 38)×高さ 110(cm)
- 構造部材 本体/プリント紙化粧パーティクルボード
背板/プリント紙化粧繊維板

MADE IN INDONESIA



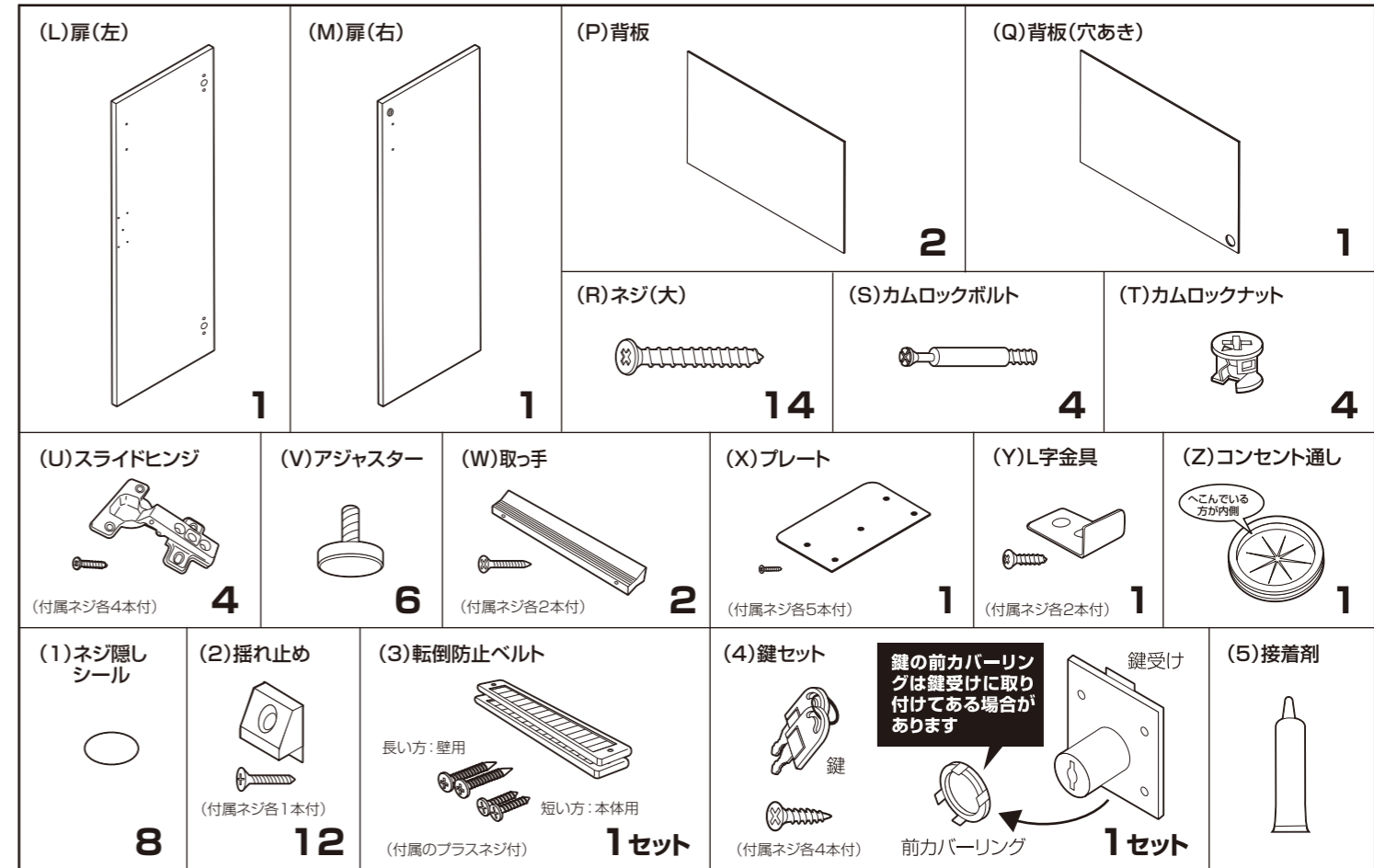
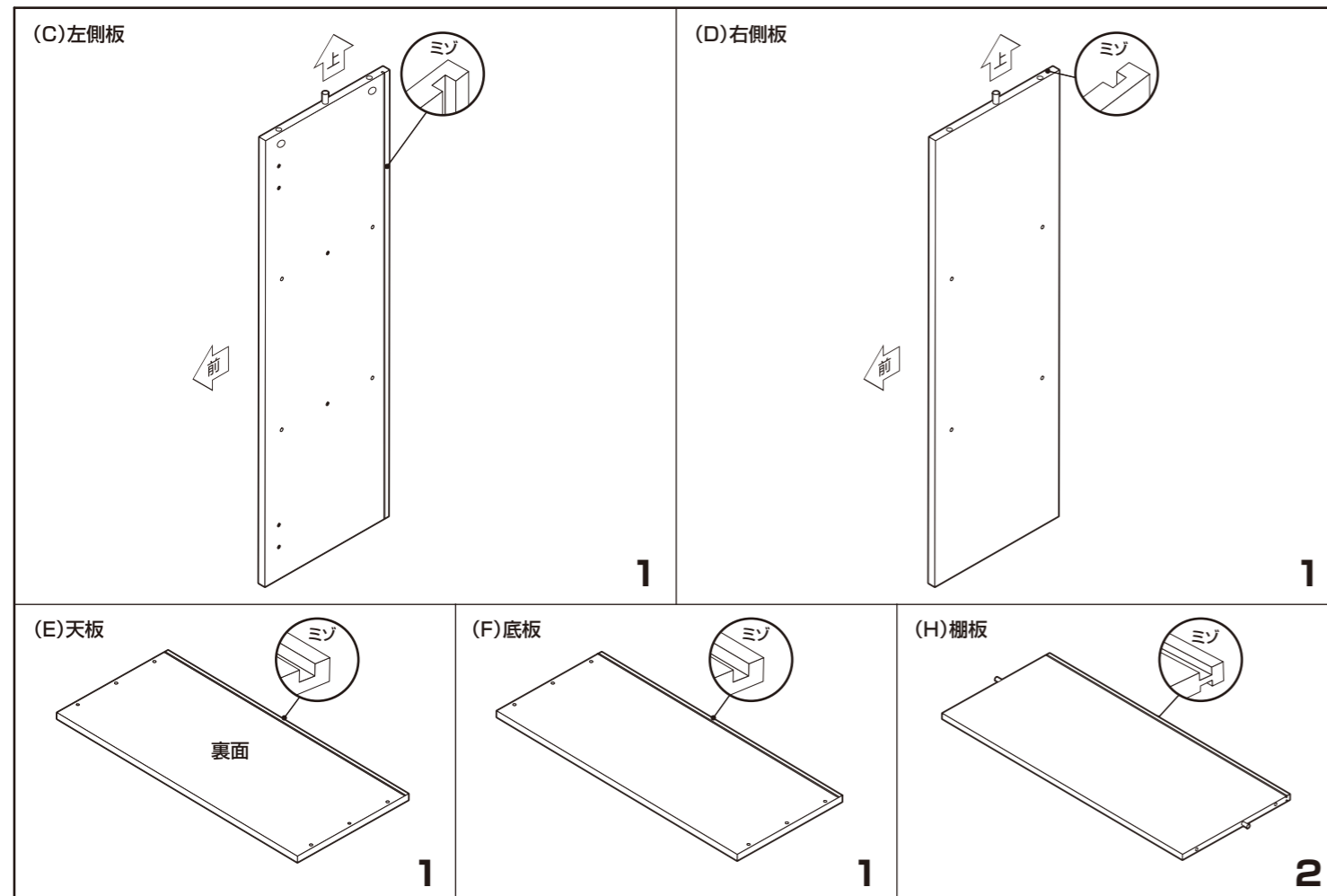
【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。

- 下記の耐荷重の範囲内でご使用ください。
天板:25kg 棚板:1枚当たり25kg 全体荷重:75kg
- 高温多湿ではない室内で、床が水平な場所に設置してください。

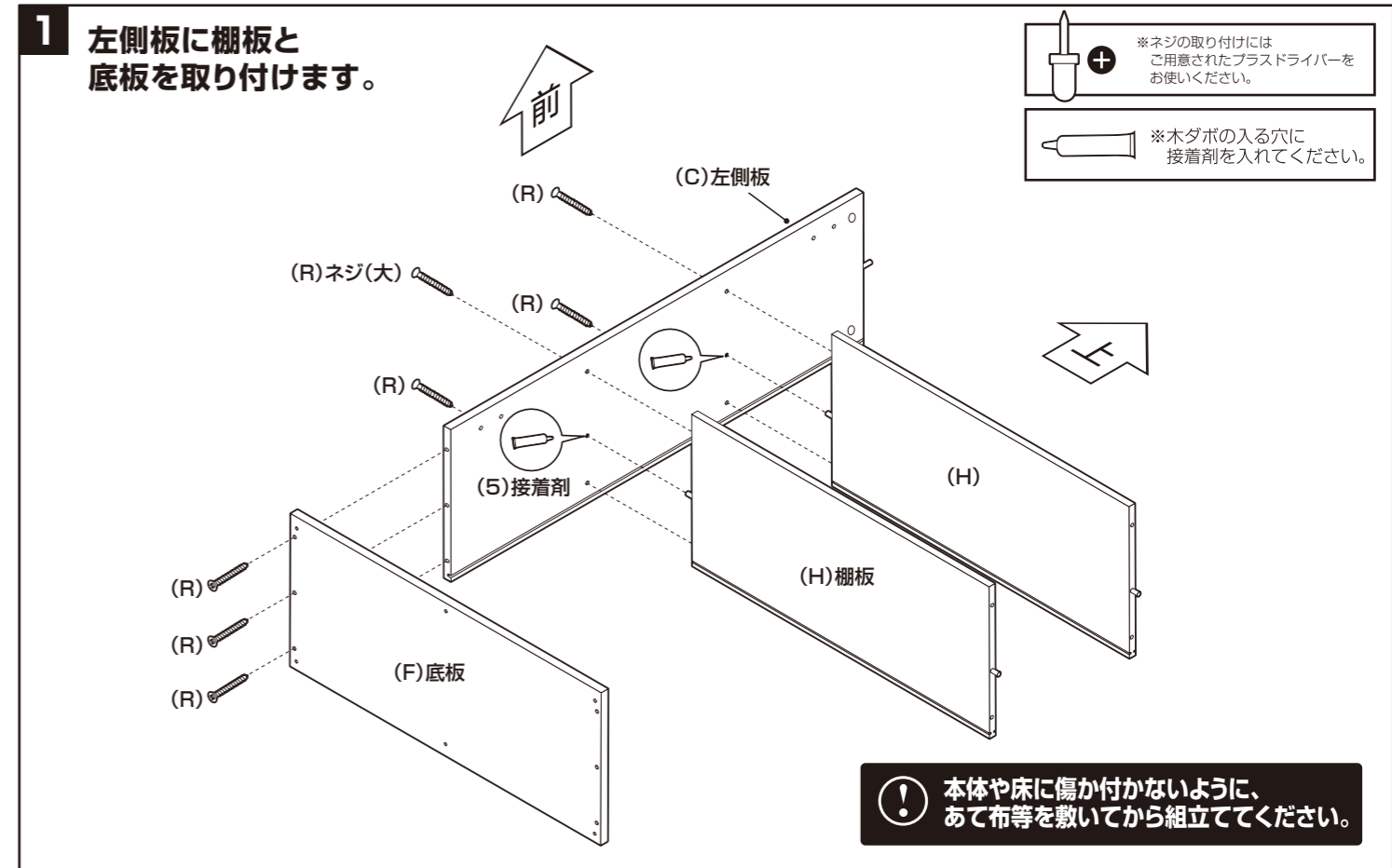
部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。



組み立て順序

■電動ドライバーをご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。



組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないください。■必ず2人以上で組み立ててください。

2 ①で組み立てた本体に背板と背板(穴あき)・コンセント通しを取り付けます。

(P)背板 (Q)背板(穴あき) (Z)コンセント通し

へこんでいる方が内側

①で組み立てた本体

底板はミゾに沿って最後までキッチリと差し込んでください。

4 ③で組み立てた本体にアジャスターを取り付けます。

③で組み立てた本体

(V)アジャスター (V) (V) (V) (V) (V)

3 ②で組み立てた本体に右側板を取り付けます。

(D)右側板 (R) (R) (R) (5)接着剤 (R)ネジ(大)

②で組み立てた本体

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

5 ④で組み立てた本体に背板を取り付けます。

(P)背板

④で組み立てた本体

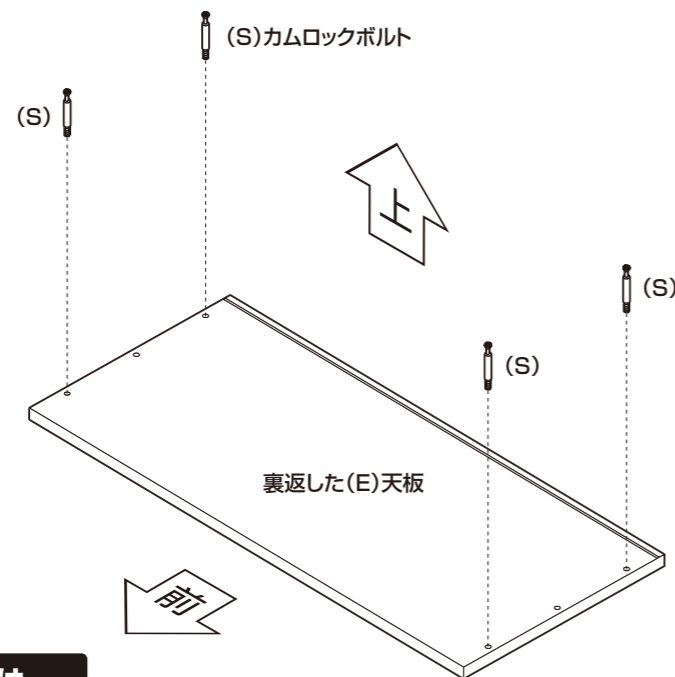
底板はミゾに沿って最後までキッチリと差し込んでください。

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないください。■必ず2人以上で組み立ててください。

6 裏返した天板にカムロックボルトを取り付けます。

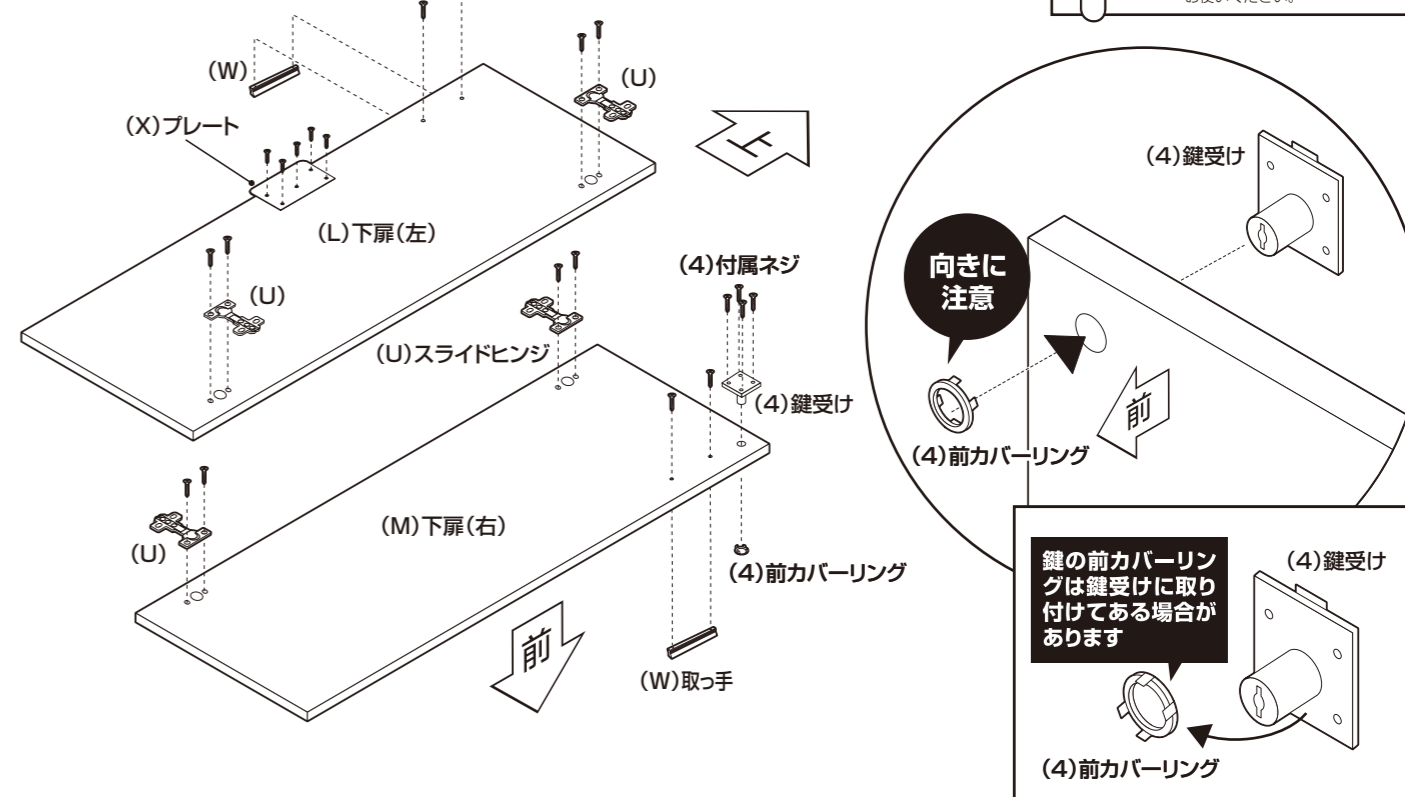
※カムロックボルトの取り付けには
ご用意されたプラスドライバーを
お使いください。



⚠ カムロックの取り付けは
P.10 をご参照ください。

8 下扉にスライドヒンジと取っ手・プレート・鍵受けを取り付けます。

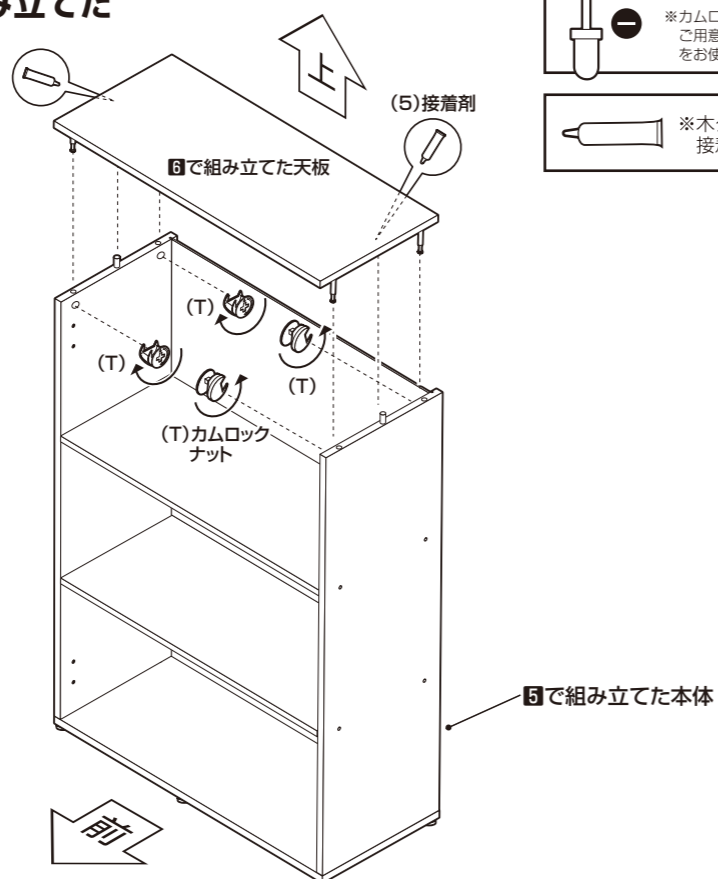
※ネジの取り付けには
ご用意されたプラスドライバーを
お使いください。



7 ⑤で組み立てた本体に⑥で組み立てた天板を取り付けます。

※カムロックナットの取り付けには
ご用意されたマイナスドライバーを
お使いください。

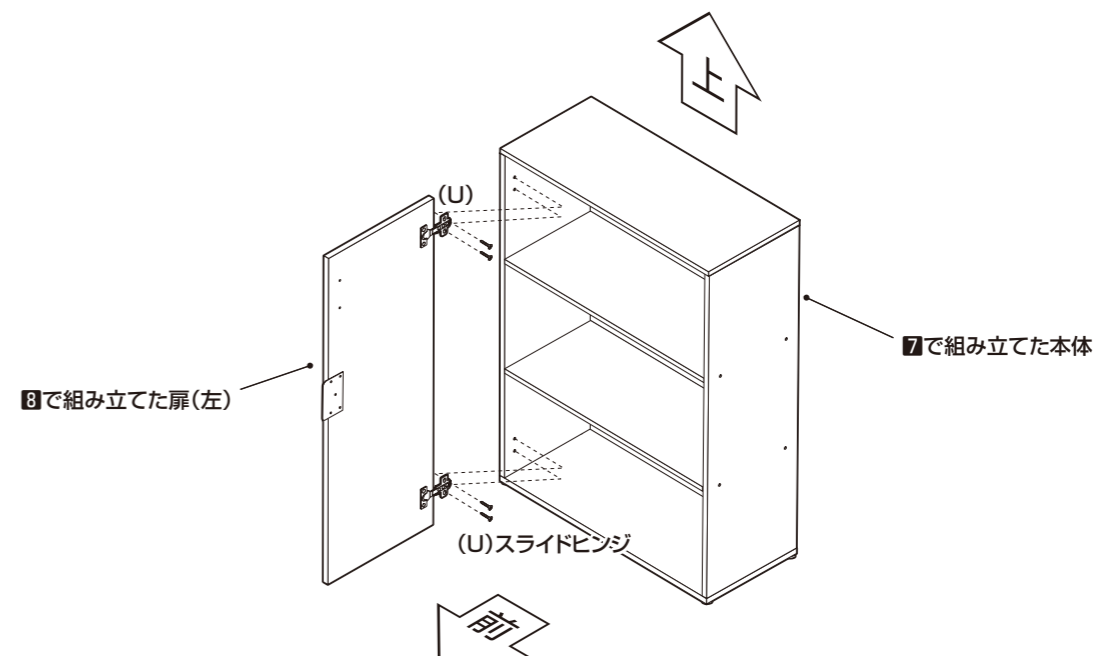
※木ダボの入る穴に
接着剤を入れてください。



⚠ カムロックの取り付けは
P.10 をご参照ください。

9 ⑦で組み立てた本体に
⑧で組み立てた扉(左)を取り付けます。
もう片方の扉も同じように取り付けてます。

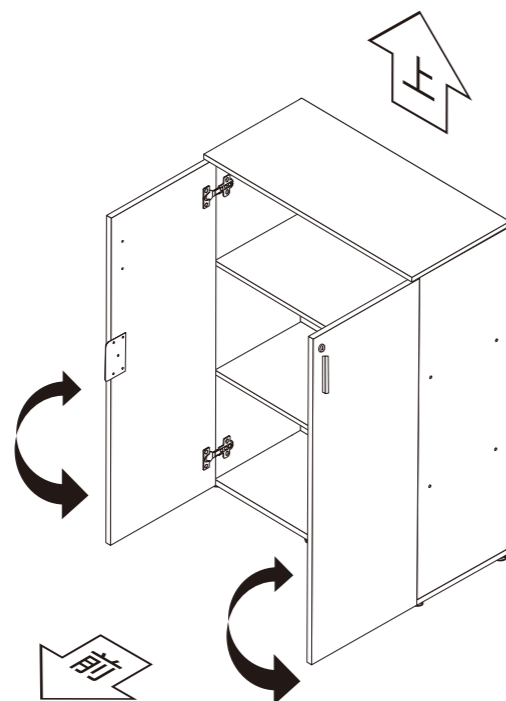
※ネジの取り付けには
ご用意されたプラスドライバーを
お使いください。



組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないください。■必ず2人以上で組み立ててください。

10 本体の扉がスムーズに開くか確認してください。



⚠️ スライドヒンジの調節方法は **P.12** をご参照ください。

12 本体に揺れ止めを取り付けます。

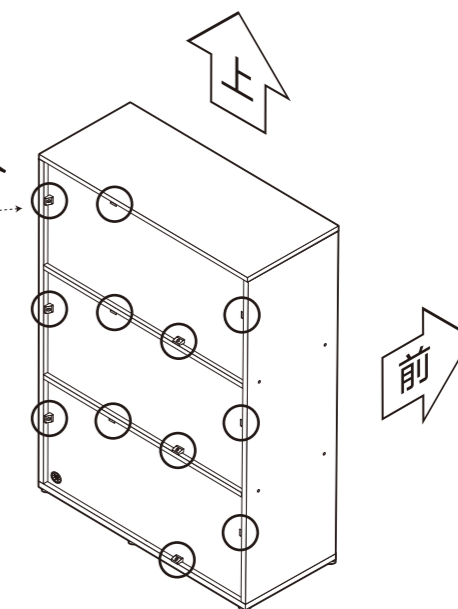
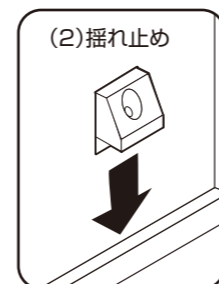
※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

丸印の箇所に
取り付けてください
(12箇所)

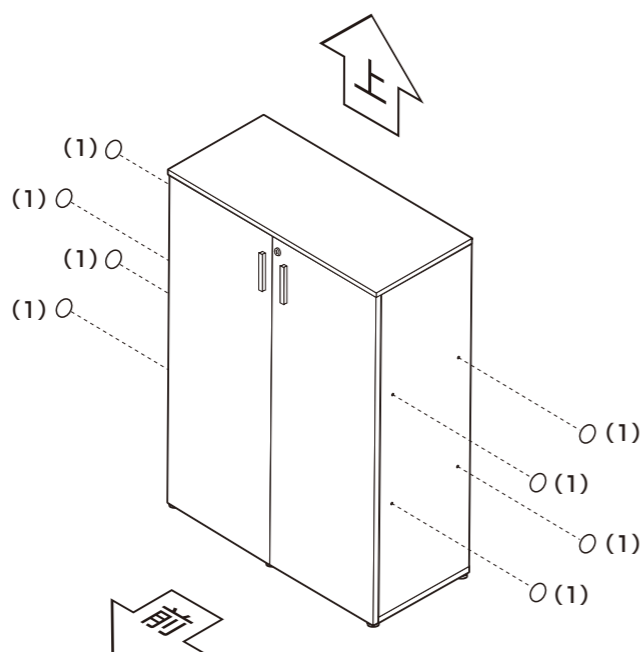
(2)揺れ止め

〈揺れ止めの取り付け方〉

揺れどめは比較的差し込みやすい所にしっかりと差し込み、揺れ止め用ネジを斜めにして固定してください。
※固くなっている所には無理にねじ込まないでください。



11 本体にネジ隠しシールを取り付けます。



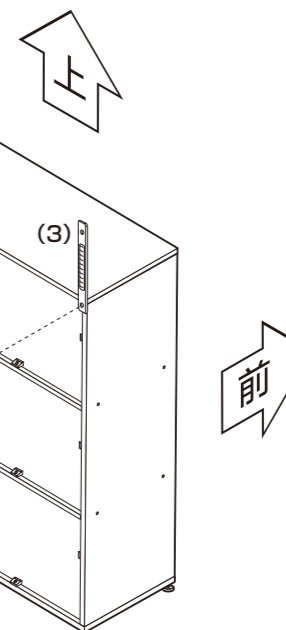
13 本体背面に転倒防止ベルトを取り付けてください。(2箇所)

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

(3)転倒防止ベルト

短い方: 本体用

短い方: 本体用

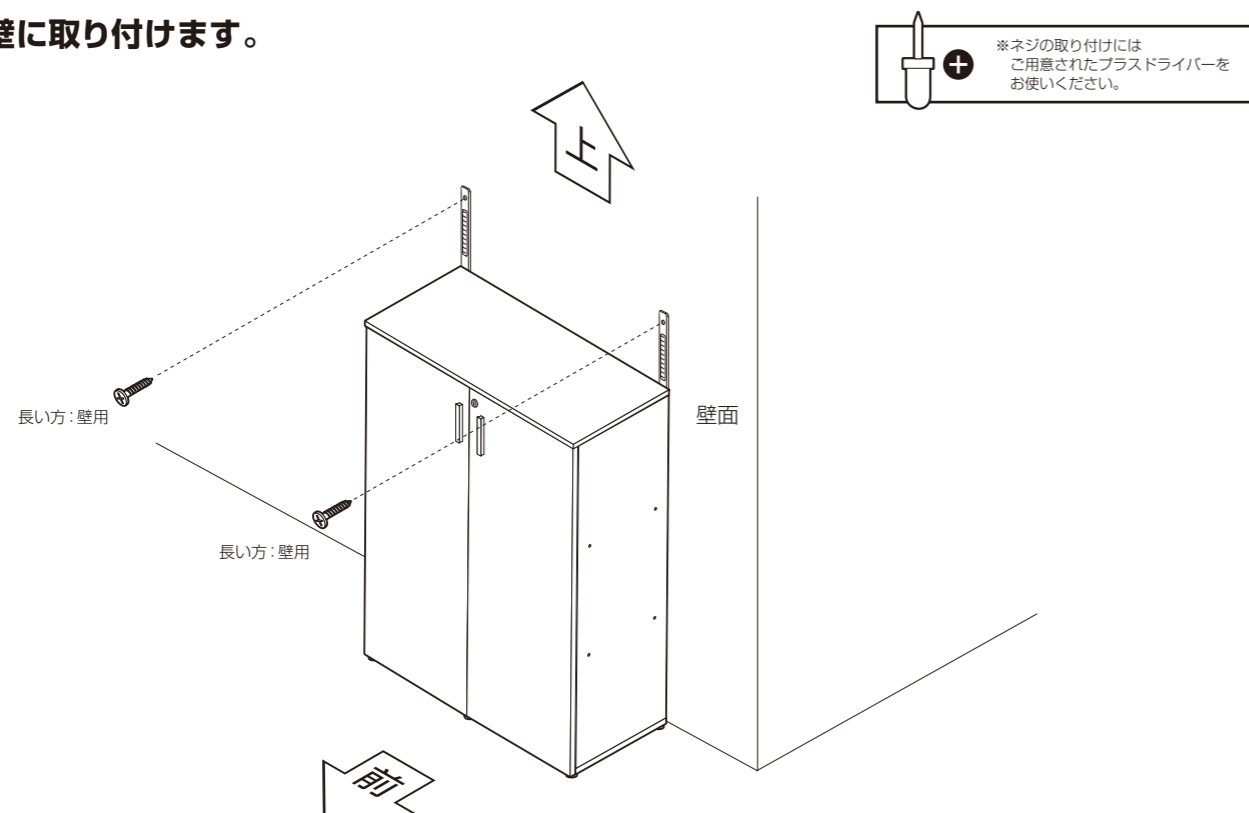


⚠️ 転倒防止ベルトの取り付けは **P.11** をご参照ください。

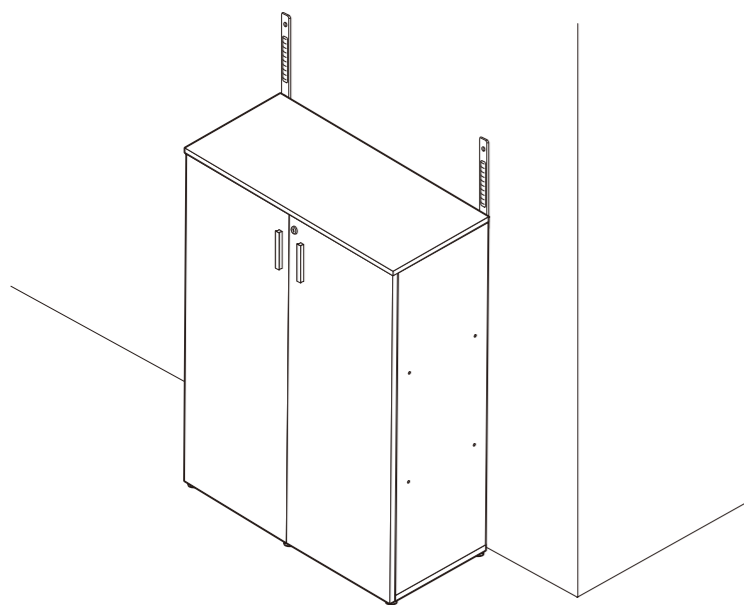
組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

14 本体を壁に取り付けます。

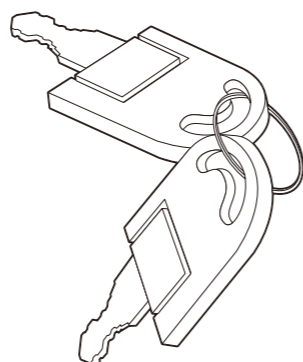


15 最後に、各部にゆるみがないことを確認して完成です。



！ 鍵について

※スペアが一つ付いています。
 ※カギの紛失につきましては保障致しかねますので、
 スペアは無くさない様に注意して保管してください。



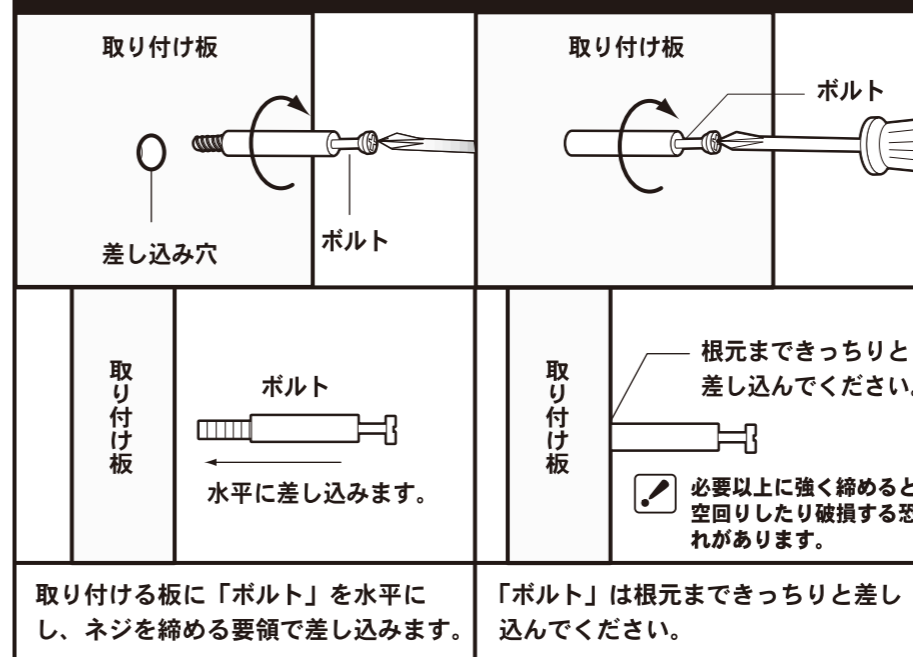
カムロックの取り付け方法

■カムロックとは…
 ボルトをナットに差し込み、ナットをドライバー等で締め付ける事によりお互いをかみ合わせ取り付けする方法です。

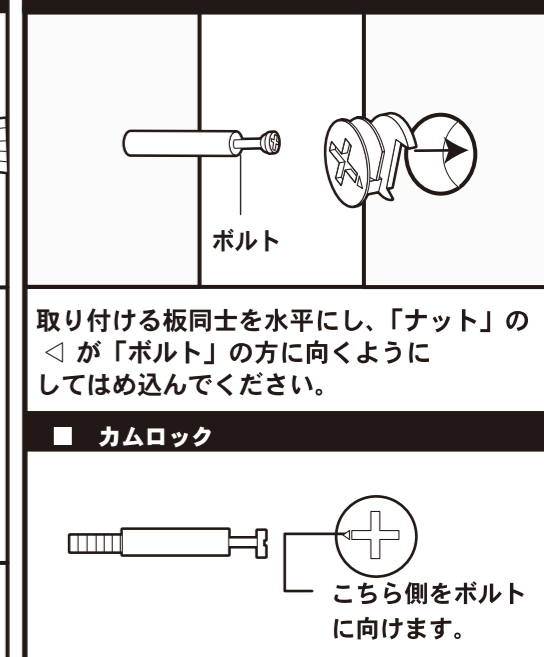
【カムロックの基本構造】



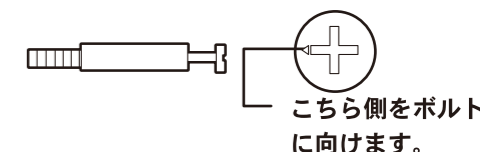
【ボルトの差し込み】



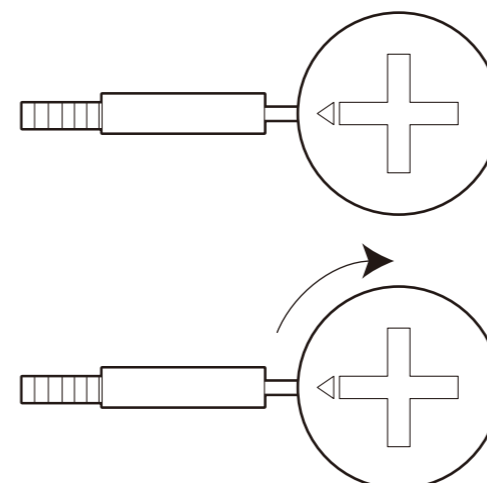
【ナットのはめ込み】



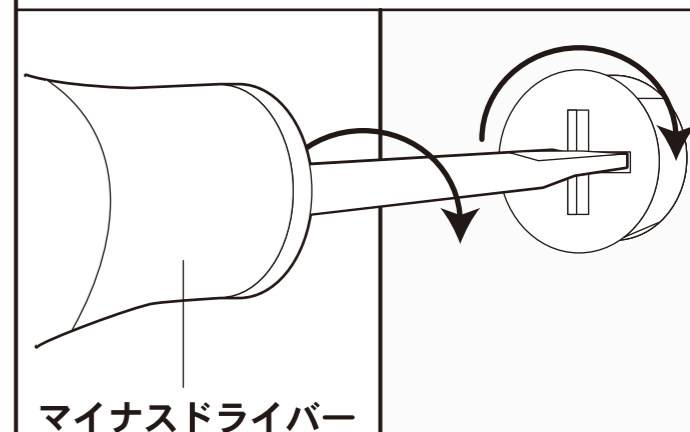
■カムロック



【カムロックの締め方】



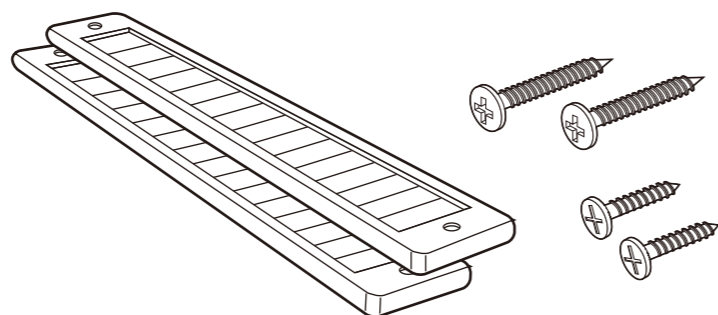
■カムロックナットをマイナスドライバーで時計回りに固くなるまで締め付ける。



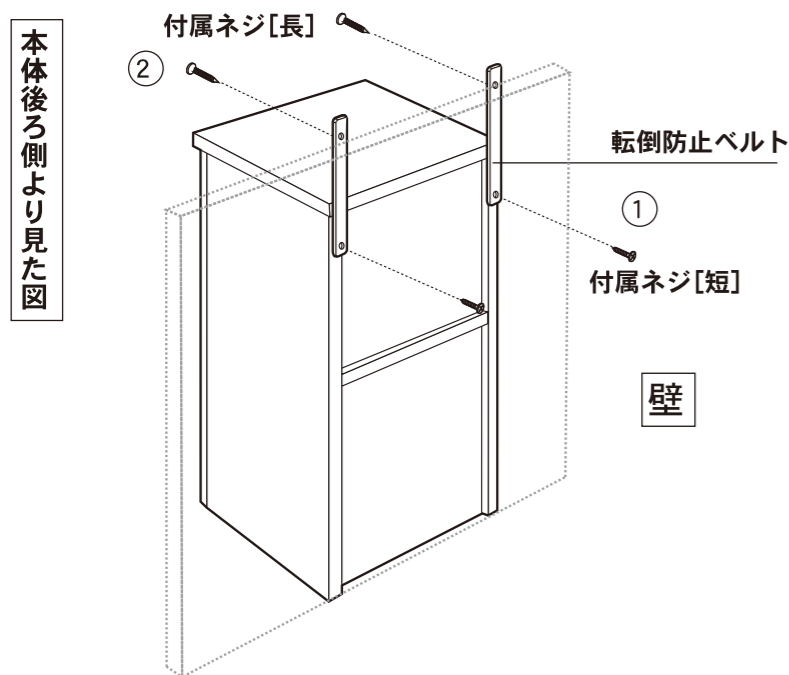
転倒防止セット(ベルト・ネジ)の取り付け方法

取り付けの際は、必ず下記の取り付け方法に従って商品を固定させてください。

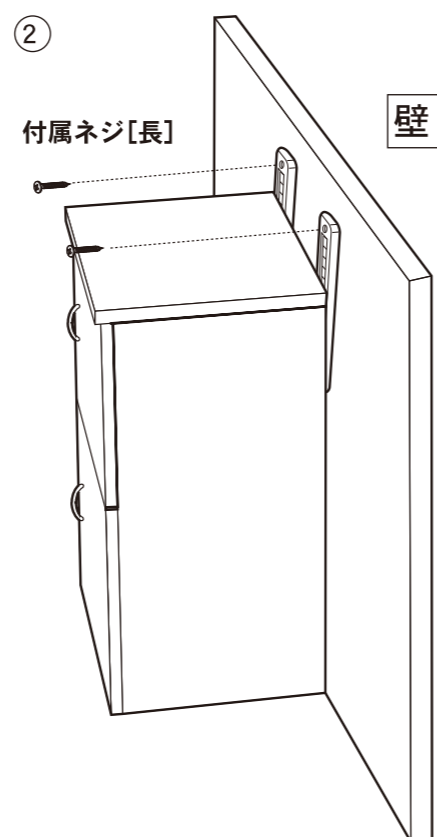
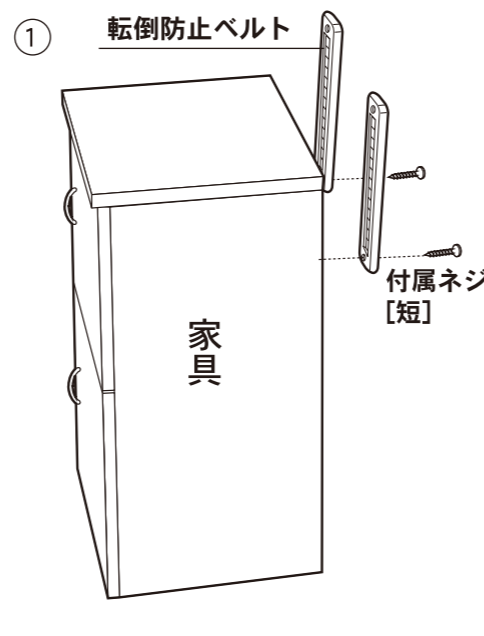
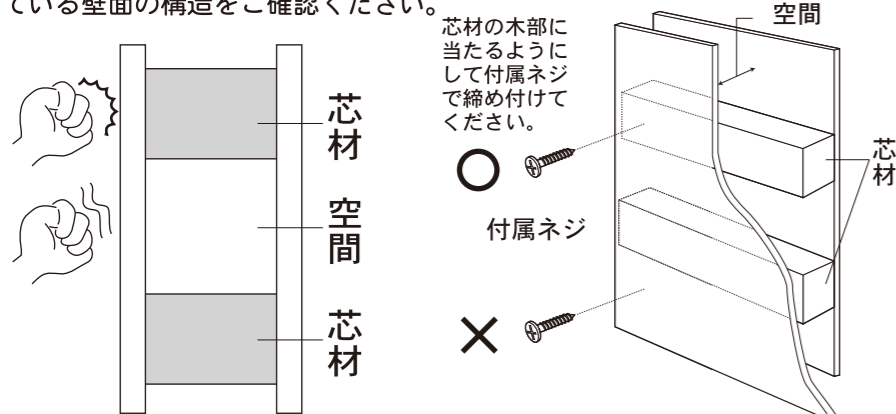
- 転倒防止ベルト 2枚
- 付属ネジ[長] 2本
- 付属ネジ[短] 2本



- ① 組み立てた家具本体の各部にゆるみがないことを確認してください。図のように本体の裏側の両端に転倒防止ベルトを本体後ろ側より付属のネジ[短]で取り付けてください。
- ② 取り付けした転倒防止ベルトの上部を付属のネジ[長]で壁に取り付けてください。



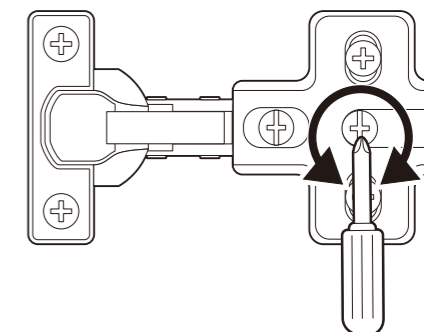
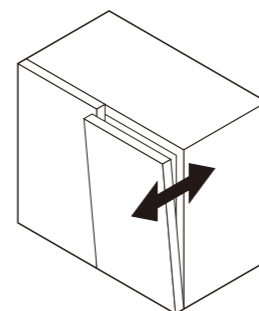
柱・鴨居等のしっかりした木部に付属のネジを使って締め付けてください。家具・壁へは、必ず芯材のある所に取り付けてください。
※鉄筋構造などこの取り付けにあてはまらない場合がございますので、居住している壁面の構造をご確認ください。



スライドヒンジの調節方法

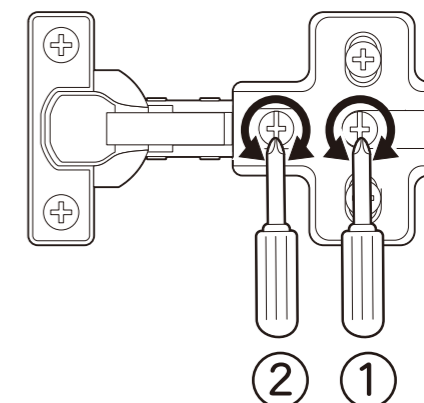
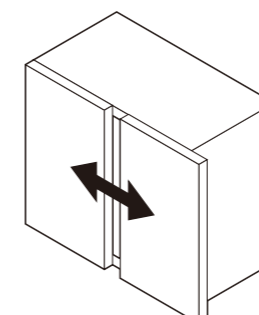
●扉を閉じた状態で前後にずれが生じた場合

ネジをゆるめ、扉を前後に動かして調節した後ネジを固定してください。



●扉を閉じた状態で中央に隙間が開いてしまった場合

①のネジをゆるめ、②のネジで調節した後①のネジを固定してください。



●扉を閉じた状態で上下にずれが生じた場合

ネジをゆるめ、扉を上下に動かして調節した後ネジを固定してください。

